

No.	推薦団体	氏名	性別	市町村名	功績等
1	福島県テニス協会	ひさの ひでお 久野 秀雄	男	いわき市	<p>・テニス競技において本県最初の国民体育大会少年選手として活躍し、教員時代には少年女子団体でインターハイに導くなど、実績は顕著である。</p> <p>・昭和48年から13年間にわたり、福島県テニス協会副理事長としてテニスの普及と発展に尽力した後、いわきテニス協会の副会長を30年務め、平成28年には県テニス協会副会長職に就くなど、生涯にわたって福島県のテニス界発展のために献身的な取り組みをした人物である。</p> <p>○福島県テニス協会 副理事長 13年</p>
2	福島県弓道連盟	やまざき かずし 山崎 一史	男	西郷村	<p>・福島県弓道連盟の技術向上委員長として全日本選手権大会、全日本遠的選手権大会、国民体育大会で活躍する選手や指導者の育成に尽力した。</p> <p>・平成17年から10年間、副会長として講習会や昇段審査において指導力を発揮し、弓道の普及と後進の育成に邁進した。</p> <p>○福島県弓道連盟 副会長 10年</p>
3	福島県弓道連盟	わたなべ とみつぐ 渡邊 富次	男	いわき市	<p>・平成13年から14年間、福島県弓道連盟副会長・理事長として連盟の運営に従事し、後進の指導育成に尽力した。また東北弓道連盟連合会理事として東北総体の開催や運営にあたり、東北地区の弓道の活性化に寄与した。</p> <p>○福島県弓道連盟 副会長 14年、理事長 14年</p>
4	福島県ハング・パラグライディング連盟	さとう つねじ 佐藤 常寿	男	伊達市	<p>・現在の組織の前身である福島県ハンググライダー連盟時代から普及活動と組織運営に携わり、福島県のスカイスポーツの発展に貢献した。平成2年にはパラグライダーを含めた新組織設立に尽力し、福島県ハング・パラグライディング連盟初代会長として10年間、普及と組織運営に努めた。</p> <p>○福島県ハング・パラグライディング連盟 会長 10年</p>
5	会津地域連合会	えんどう ひとし 遠藤 仁	男	会津若松市	<p>・会津若松市体育協会の役員として、長年にわたりスポーツの振興、社会体育の推進、市民の健康増進に尽力してきた。また、会津若松市スポーツ推進委員会の会長・理事長としても多年にわたりスポーツの普及・振興に貢献してきた。</p> <p>・平成29年に会津若松市で開催された全国高等学校総合体育大会ソフトテニス競技の成功にも大きく寄与した。</p> <p>○会津若松市体育協会 理事長 13年</p>
6	南会津地域連合会	ゆみた ただお 弓田 忠夫	男	下郷町	<p>・多年にわたり、下郷町体育協会の役員として、協会の運営ならびに事業推進に貢献し、地域のみならず本県スポーツの振興・発展に努めた。</p> <p>○下郷町体育協会 会長 6年、副会長 4年</p>